

【参考資料】アフターコロナに向けた行動について

○新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（マスク着用の考え方）

	身体的距離が確保できる ※2m以上を目安		身体的距離が確保できない	
	屋内（注）	屋外	屋内（注）	屋外
会話を行う	着用を推奨する (十分な換気など感染防止対策を講じている場合は外すことも可)	着用の必要はない	着用を推奨する	着用を推奨する
会話をほとんど行わない	着用の必要はない	着用の必要はない	着用を推奨する	着用の必要はない

（注）外気の流入が妨げられる、建物の中、地下街、公共交通機関の中など

※夏場については、熱中症防止の観点から、屋外の「着用の必要はない」場面で、マスクを外すことを奨励。

※お年寄りと会う時や病院に行く時などハイリスク者と接する場合にはマスクを着用する。

（出所）厚生労働省ホームページより

○九経連の考え方

- ・企業活動において「フェイス to フェイス」によるコミュニケーションは重要である。
- ・2m以上離れ会話をほとんど行わない場合は、マスク着用の必要はない。
- ・屋内で会話を行う場合でも、2m以上離れ、十分な換気など感染防止対策を講じていればマスクを外しても良い。
- ・必要な場合にはマスクを着用するなど適切な感染防止対策を実施したうえで、積極的に移動・交流し、社会経済活動の活性化に努める。
- ・会員企業にも周知するとともに、このような動きが広まることを期待する。